球磨郡公立多良木病院企業団　球磨地域在宅医療サポートセンター

「在宅医療サポートの家」実施要綱

１．目的

　　日常生活の中では、「在宅医療」の文字を目にすることは無く、健康な時には意識する機会がない。いざ在宅医療が必要となった場合でも、在宅医療について、どこに相談したらよいかわからず、救急患者の中には、しばらく前から寝たきり状態となり早期の介入があれば重症化しなかったと思われる場合も多い。また一方で在宅医療に関する知識や経験がある方が地域に潜在しており、活動の場が無いなど、実は身近に相談できる人がいる場合もある。以上の現状を踏まえ、地域住民の方に在宅医療に関心をもっていただき、必要時には地域在宅医療サポートセンターや、かかりつけ医師への連絡や相談、地域住民へのアドバイスを行うことを目的とする。

２．内容

　　元看護師等の医療職や、在宅医療経験者などの各家庭、薬局、地域の民生委員などの家屋屋外に、蛍光ピンクの旗を設置する。「在宅医療サポートの家」向けの研修会や交流会を行い、一定の知識を習得していただき、連絡・相談対応をしていただく。

３．サポートの家養成

　　毎月「在宅医療サポートセンター通信」を発行し、在宅医療や介護についての関心や知識の向上につなげる。

４．連絡

　　地域住民よりサポートの家に連絡があった時は遅延なく、球磨地域在宅サポートセンターへ連絡していただくものとする。

５．申込先（問い合わせ先）

　　球磨郡公立多良木病院企業団（担当：医療社会事業課）

　　　　　　　　　　　　電　話　０９６６―４２―２６６５

　　　　　　　　　　　　ＦＡＸ　０９６６―４２―２６６２

サポートセンターの家心得

1. がんばりすぎないようにしましょう

　　　　旗を掲げることで、地域貢献はできています。過度な関わりは必要ありません。相談事を抱え込んで、悩まないようにしましょう。早めに専門の相談機関・在宅医療サポートセンターに引き継ぎましょう。

1. ありのままを聞きましょう。

何が悪い、こうしたら良いのにと判断せず、まずは話を聞きましょう。

1. かかりつけ医療機関を聞きましょう。

現在、または過去に受診している医療機関を聞きましょう。

1. 秘密は厳守しましょう。

悩んだ末での相談もあるでしょう。近所の方々との世間話は絶対にやめましょう。

もし、相談があったら･･･

以下の情報を、町村役場、地域包括支援センター、かかりつけ医、ケアマネジャー、在宅医療サポートセンターなど相談しやすいところにご連絡いただければ幸いです。

1. 氏名
2. 年齢
3. 住所
4. 連絡先
5. 情報共有の承諾の有無
6. 経過と現状
7. かかりつけ医療機関

　すべての情報を必要はありません。わかる範囲で結構です。

　　　　球磨地域在宅医療サポートセンター

　　　　　窓口　球磨郡公立多良木病院医療社会事業課

　　　　　　　　　　　　　　　　電話０９６６－４２－２６６５

　　　　　　　　　　　　　　　　FAX０９６６－４２－２６６２

　　　　　　　　　　　　　　　　　担当：・・・